

2017年6月20日
コープデリ生活協同組合連合会

取引先350社以上が参加、コープデリグループの「品質保証」の取り組みを報告

2017年度「品質保証研修会」開催

【日時】6月29日（木）10：00～12：00

【会場】さいたま市文化センター 大ホール（住所：埼玉県さいたま市南区根岸1-7-1）

コープデリ生活協同組合連合会（略称：コープデリ連合会、本部：埼玉県さいたま市、理事長：土屋 敏夫、会員生協：関東信越の6生協）は、6月29日（木）10時より、お取引先を対象にした2017年度「品質保証研修会」をさいたま市文化センター（埼玉県さいたま市）にて開催いたします。

「品質保証研修会」は、当連合会に寄せられる商品に関する問い合わせの事例や、品質を保証するために当連合会で実施している活動（お申し出対応・商品検査・工場調査など）をお取引先に報告し、今後の商品開発に活かしていただけるようにと年1回開催している取り組みです。

2017年度は、品質保証部門担当者、工場の製造責任者や営業担当者など約350社、650名以上のお取引先様にお集まりいただき、当連合会の「2016年度のまとめと2017年度品質保証の取組み」を説明するほか、当連合会の子会社である協栄流通株式会社から「物流部門における品質保証の取組み」の報告をいたします。また、一般社団法人Food Communication Compass代表の森田 満樹様をお招きし、現在、基準の改正が間近に迫り、消費者・食品事業者ともに関心の高い「加工食品の原料原産地表示の動向について」を消費者団体の代表としての立場でご説明いただきます。

●2017年度「品質保証研修会」開催概要

日 時： 6月29日（木） 10：00～12：00（受付開始 9：30）

会 場： さいたま市文化センター 大ホール（所在地：埼玉県さいたま市南区根岸1-7-1）

内 容： 品質保証研修会 全体研修会

「2016年度のまとめと2017年度品質保証の取組み」

コープデリ連合会 品質保証 執行役員 種瀬 亮

「物流部門における品質保証の取組みについて」

協栄流通株式会社 総務部 次長 小安 宣幸

「加工食品の原料原産地表示の動向について」

Food Communication Compass 代表 森田 満樹 様

《コープデリ生活協同組合連合会 概要》

「コープネット事業連合」は、「コープデリ生活協同組合連合会」に名称を変更しました

【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13

【理事長】 土屋 敏夫（つちや としお）

【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた

【総事業高】 5,346億円（会員生協事業高計）※2016年度

【組合員数】 468万人（会員生協組合員計） ※2017年5月20日現在